

「意見を聴く会」部会会議記録

- 1 日 時 平成22年11月18日（木）17時58分 開会
- 2 場 所 市役所議会棟2階第1委員会室
- 3 出席委員 部会長 伊関 友伸
部会員 岩堀 幸司
部会員 窪田 芙美子
部会員 谷川 正人
部会員 田村 建弘
- 4 傍聴者 なし
- 5 議 題 1) 「意見を聴く会」の発言者抽選方法について
2) 「意見を聴く会」の流れについて
3) その他
- 6 会議経過及び概要

伊関部会長

「意見を聴く会」部会を始めさせていただきます。

最初に、「意見を聴く会」について説明しますが、市立病院の建替え自体が、市民の皆さんにとって関心があることであって、今回の委員の募集も非常に多くの応募がありました。委員は作文を読みましたが、これは要点だけしか公表できないので、関心がある人に自由に意見を言ってもらおうと、「意見を聴く会」というものを開催して、まずは意見を述べてもらおう。発言内容を委員会にも出しますし、皆さんも市民の方々の意見を反映して、発言をしていただきたいたいというのが趣旨です。

- 1) 「意見を聴く会」の発言者抽選方法について

伊関部会長

皆さんに決めていただきたいのが、次第1の発言者の抽選方法です。現在の申し込みは4人です。40人までは受けようと思っています。35人だったら全然問題がないのですが、もしも50人60人集まったときは、一応40人までにしなければならない。抽選をしなければならない。抽選の方法をどうしたらいいのかということについて、事務局のほうで案を作ってもらったのですが、基本的には我々が決定することになります。修正意見は、自由に提案をしていただきたいと思います。最初に、1ページです。発言希望者が定員より多い場合には、抽選で発言者を決定する。先着順という考え方もあったのですが、抽選が一番公平だろうという意見になりました。定員を少し上回る、例えば41名とか42名だったら、抽選で決定しますけれど、場合によっては全員に話してもらおうということもあると思います。抽選は、12月2日の検討委員会第4回目で行なうということで。抽選の方式は、申し込み番号を記入した紙を箱に入れて、委員さんが何枚かそれを引くという形で行なう。抽選者の番号を、検討委員会の席上で発表する。当選者には、発言順序とおおよその発言時間帯を通知する。落選者には落選した旨を通知する。発送は12月3日を目途とする。発言者の通知に、氏名及び発言内容は公開する旨を明記する。当日の欠席もあるので、40人ちょうどではなくて、少し大目に45人くらい採って、欠席があった場合には、下手すると4~5人出る可能性があるんで、そこは応募の状態でそれなりの数を抽選することになります。終わった後同じようにまた部会を開いて、そのときにまたここで公平にすればそんなに問題ないと思うので、部会でやるというのでいかがでしょうか。

谷川部会員

人数についてなんですが、伊関先生の話でも最初に少し触れていましたけれども、我々が応募した50数人の意見、正直言って、読んでみたいんですね。事務局さんのほうには、個人が特定されるような内容もあるので、それは差し控えて欲しいということで、何々については何人と表で出ていました。

伊関部会長

それは申し入れを委員長さんにしてください。ここでやる話ではなくて、委員会として公開については検討をしたほうがいい。

谷川部会員

それで、それと同じように、やっぱり多くのことに、我々たった3人で市民全部を代表するというのは正直おこがましいので、やっぱりより多くの方の意

見も、本当に知りたいんですね。もちろん時間とか日程とか制約があるでしょうから、例えば 40 なら 40、あるいは 45 なら 45 でも結構なんですけど、漏れた方の文章なり意見書というの、できれば欲しいんですね。

伊関部会長

はい。わかります。

谷川部会員

そのときには、「意見を聴く会」発言者抽選方法（案）の 6 番目に落選者には落選通知をするということですが、言いたかったことを、原稿用紙何枚でもいいとは言いませんけれども、ある程度まとめて送ってくればもちろん参考にさせてもらう、参考意見として聴きますと言う旨を、出来れば入れていただきたいなど。希望なんですけれども。

伊関部会長

これは次回の委員会で、了解は取るにしても、そのご意見も良くわかります。どのくらい出るかですが、出ない可能性もあるし、出る可能性もある。人前でしゃべるといのは、結構勇気のいることです。今希望者は 4 人ですが、40 人集まるかどうか。落ちた場合は、場合によっては意見についてメモの提出等をもってという手はある。事務局はどう思いますか。

病院建設事務局長

今回出していただいた作文は基本的には公開されるということを前提にしていないので非公開としています。公開をされるということを前提で出していただけなのであれば、それは問題ないと思います。

伊関部会長

公開を前提として、メモを出してください。要するに、メモを委員会に提出しますと、皆さんも見れるということになりますね。

病院建設事務局長

そこぐらいが限度だと。

伊関部会長

別に結論ありきじゃないし、隠しているわけじゃないので、皆さんもいろんな意見を踏まえて発言したいというのは当然のことなので、それは全く制限す

るつもりはありません。物理的に聴くのは 40 人が限界だろうということです。結構疲れますよ。でもやっぱり聴くべきだし、その落選者にはメモ等を公開を前提として、後で提出は可能である旨を伝えて、それが出た場合には委員会に報告ということで。名前は公表ですよ。今回の場合には。

病院建設事務局長

そうですね。

伊関部会長

名前と発言者を公表した上で。落選者はこちらで把握しておくだけですけどね。落選した人は補足ということで。出来れば人数が多少上回っているなら当然抽選でなくて、聴けば、ある程度オーバーしても皆さん大丈夫であれば。私自身は 5 時間ぐらいでもかまわないと思っていたので。

他は何かありますでしょうか。いいでしょうか、この抽選方法。

田村部会員

応募者の方の資格は何か。

伊関部会長

応募者の資格は、市内在住の市民です。在住ですよ。在勤じゃないですよ。

病院建設事務局長

はい。在住ということです。

伊関部会長

在住ということです。

病院建設事務局長

在住の方という条件だけで、前回の作文の公募のときには、委員さんをやっ
ていただく関係上、20 歳以上という制限を設けさせていただきました。今回は年齢
制限は設けておりません。

伊関部会長

小学生でもいいんですね。

病院建設事務局長

発表の場ということであれば。

伊関部会長

とにかく公平にしよう。

田村部会員

変な話、お偉い先生方もおられる可能性も無きにしもあらずですね。

伊関部会長

議員さんが発言されることもあるかもしれない。ただそれは、全部それを言論の市場というか、場として意見を色々言ってもらえばいい話と考えています。一つの考え方一色になることはないだろうと考えています。一般的な議論が出てきたものに対して、市民の皆さんもそうですし、我々も向き合わなければならない。声がちゃんと出ることが重要と考えます。このような試みは、あまり例がないと思います。

病院建設事務局長

議員の方ですと、3分の持ち時間では出てこないと思いますけれども。

伊関部会長

3分で切られちゃいますからね。よろしいでしょうか。抽選法はこれで行きたいと思います。

2) 「意見を聴く会」の流れについて

伊関部会長

次、次第 2 ということで、市立病院建て替えに関する「意見を聴く会」の流れの関係ですけれども、それは 2 ページです。

14 時~17 時 30 分まで一応予定して、議会棟 3 階特別委員会室だそうです。委員、部会員集合が 1 時半ということで。進行を確認して、2 時から開会をします。最初に私から挨拶をして、それから部会員の紹介をして、事務局が進行の説明をします。14 時 5 分から 15 人分第 1 部ということで、計算どおりにいくと大体 15 時 5 分に 15 人終わって休憩 10 分。15 時 15 分から第 2 部で市民 15

人。第3部が休憩10分で、16時25分から第3部。市民10人で、最後に医療従事者。これも時間を切っちゃって申し訳ないのですが、病院から3名。医師会として開業医と病院から一名ずつ、合計2人。発言いただこうと考えています。これも公平の観点から時間は3分ですよね。

病院建設事務局長

はい。

伊関部会長

3分をお願いしますということでやろうかなと思っています。

あと、最後は、私の「講評」じゃなくて、「挨拶」にしてください。

病院建設事務局長

はい。

伊関部会長

別に評価は行いませんので。「挨拶」にしてください。発言者は名前を呼んだら登壇するというので、次の発言者は、前の待機席に移動する。発言3分入れ替えて一人あたり4分。発言者は氏名を言ってから意見を発表する。事務局は2分30秒と3分にベルで知らせて、3分で申し訳ありませんということで、これはもう切ります。延長は普通ありえないので。公平にとりあえず意見をしゃべってもらって、それを発言録できちんと残す。皆さんが、別に質問をしたいなと思う瞬間があったりすると思いますが、基本的には意見を交わさないで、とにかく話しを聴くということを考えております。流れのほうはいかがでしょうか。

田村部会員

発言をされる方々が、いわゆる一般市民の方で、普段話し慣れている人ではない方々。そうするとたぶん3分間で本当に言いたいことまで言えるのかなど。逆に私はそっちのほう心配したんです。

伊関部会長

それもあってしょうね。

田村部会員

結論が出なくて、あーとかうーとか話し出してつまったりすると、私もそう

ですが3分間って長いようで短い。言いたいことも、例えば3分の1も言えなかった場合のほうが多いんじゃないかなと。逆に私心配なんです。

病院建設事務局長

今議会のほうで、陳情と請願の提出者に発言してもらっているんです。それは3分。皆さん大体原稿をお作りになって、ご自分で1回時間を計ってやっていると思うんです。大体3分以内で皆さん納まっています。

基本的には請願・陳情の要旨のことをお話しくんで、大体趣旨は皆さんご理解してもらっているという解釈です。

伊関部会長

公平の観点から3分という時間の中で、とにかく伝える。そのような訓練を市民の皆さんもしないといけない部分はあるのかもしれませんが。思いが語り尽くせないときには、別途おそらく意見がまとまってくるときには、パブリックコメント的な意見を聴く形は入ると思います。とりあえず、このような形のものは、自治体病院の建築ではやったことがないので、まずは、試しということで、やってみたいと思います。

他はよろしいでしょうか。

岩堀部会員

参加する方は発言希望者だけではないんですね。他に傍聴する方もおられる。

伊関部会長

傍聴者はいるはずですよ。マスコミもいくつかは来ると思います。関心が高いから。会場は、傍聴者が100人入れるような場所であるようです。市民が発言をする場は、松戸市でも、都市計画系だとか議会ではやっているけど、病院の建築のような、市民の注目を浴びている問題で、とにかく発言をしてもらおうということが大事だと思っています。今日も傍聴の方が何人かいらっしゃいますけれども、そのような人たちが発言したいという場面があるはずなんです。そういう発言の場をぜひ設けたいと思っているので、設定しました。

よろしいでしょうか。流れのほうも決定ということで。

3) その他

伊関部会長

その他の方、何かありますでしょうか。

谷川部会員

よろしいでしょうか。さっきの話と多少リンクするんですが、もしこれでも応募多数になって、40人とかあるいは文章を募集したけど余りにもすごいことになっちゃったとか。そういう場合には、これは1回だけで終わりになるんですか。

伊関部会長

いや、別にやりたいという話を設定していただいて、2月にやることは状況によってはありだと思います。

谷川部会員

個人的に思うんですが、3人ぼっちじゃ本当の声を全部すくい上げるということはちょっと不可能だと思うんですね。無理があると思いますので、我々が例えば、今日の議事録は、何日後か、あるいは1ヶ月後かに、インターネットには出ますけれども、そういうのにアクセスする方というのは関心のある方だと思うんですね。それなりに意見も持っている方だと思いますので、もっと広く、できれば無言の市民じゃないですが、そういう意見も、物言わぬ市民の声というものも聞いてみたいし、発言できる場も作っていくべきだと思いますので、例えばこういう議事録も、ちょっと無理があるのかもしれませんが、キャッチボールを要するにしたいんです。委員会ではこういうことを言っているけれども、市民はより多くの市民はどう思っているのかとか、それには「意見を聴く会」部会ということで。

伊関部会長

これ、1回だけの部会じゃないですから。また私も考えますし、ご提案いただければ、議論をして、委員会として合意が出来れば、ぜひやれればと思いますけれども。

谷川部会員

わかりました。とりあえずまず第1回目を、1回目というかこれを見て、足りなかった部分とかまた検討をして、また意見を述べさせていただきます。

伊関部会長

とにかくこの松戸の病院の問題は、住民の間の合意を上手く作らずに、結論を決めちゃったということに問題があります。出せるお金も限界があるし、あるべき医療はどのようなものかという議論も必要だと思います。そういうものを出来るだけ住民の方にバックしながら、当事者として考えてもらうことが大事だと思っています。こういう機会はまだ1、2回、なんかの形で私は必要なのかなと、個人的には思っています。ただ、混乱しても困っちゃうので、そこは上手く論点を整理して、分かりやすい議論をすることが必要です。また、場合によっては委員会でやるのか、それとも別な第3の組織でやって、いろんな議論をする会があるのかもしれない。松戸市民の市民力が問われる。まだ全然先が見えないですが、実験だと思って、とりあえず時間は結構長いので、お疲れになると思いますが、ぜひ一般の意見はどういうものか聴いていただければと思います。私自身、結論は無いんですよ。ただ色々しゃべっていて今日も感じることは、いろいろあります。そういうのを出来るだけ言って、議事録に残すことを第一にしています。

谷川部会員

はい。

伊関部会長

事務局のほうから何かありますか。

病院建設事務局長

いいえ。

伊関部会長

よろしいでしょうか。12日の午後に日程を入れておいていただきたいと思います。

岩堀部会員

2日は委員会のあとですね。

伊関部会長

2日のあと。応募どれくらいあるかですね。

病院建設事務局長

そうですね、今のところ選挙の最中ということもあるのかもしれませんが、4人。前の公募のときとは全然出足が違うんです。

伊関部会長

公募委員の時は早くに応募がありましたか？

病院建設事務局長

公募委員の時は今頃の段階ですと20人以上ありました。

伊関部会長

場合によっては、15人くらいで終わるかもしれないのかな。

病院建設事務局長

可能性はあり得ます。

伊関部会長

それはそれで、その人数だったら、5分にしましょうか。5分以内にしたり、それは変更は自由ですから。人数が少なかったから、思いっきり聴くために5分でもOKです。これは議事録に載っかる載っからないの話で。要するに、十分言ってもらうことも必要です。

それでは、「意見を聴く会」部会を閉会いたします。

部会散会報告

18時17分